

特集●検証「パンデミックインフルエンザ 2009」

パンデミック(H1N1)2009～わが国の対策の総括と今後の課題——自治医科大学教授 尾身 茂, 他
 パンデミックインフルエンザ(H1N1)2009の流行の疫学的特徴——東北大学医学系研究科微生物学分野教授 押谷 仁
 国内外のパンデミック対策の検証を踏まえたわが国の課題——神戸大学大学院医学研究科微生物感染症学講座教授 岩田健太郎
 パンデミック(H1N1)2009～対策現場からの検証

- ① 保健所の新型インフルエンザ対策に関する課題——茨城県筑西保健所長 緒方 剛
- ② 新型インフルエンザ対策に関する課題と今後のあり方
 ～保健所(公衆衛生行政機関)の立場から——神戸市保健福祉局参事・神戸市保健所 白井 千香
- ③ 新型インフルエンザ対策に関する課題と今後の在り方
 ～医療現場の立場から——神戸市医療センター中央市民病院呼吸器内科 林 三千雄
- ④ 国立感染症研究所における対策の評価と展望——国立感染症研究所感染症情報センター長 岡部 信彦
 パンデミック対策における不確定要素と政策決定——国立病院機構仙台医療センターウイルスセンター長 西村 秀一
 パンデミックワクチンの評価と新ワクチン開発に向けた展望

——国立感染症研究所インフルエンザウイルス研究センター 山本 典生・田代 真人
 パンデミックウイルスの出現に関する展望と今後の対策——北海道大学大学院獣医学研究科教授 喜田 宏

●視点

地域おこしは公衆衛生から——時代を先取りした保健所活動を——活水女子大看護学部看護学科教授 小林美智子

あ と が き

保健師は、社会のすべての人々を対象として活動する職種であると考えています。ところが近年、対象者を限定的に捉えた活動形態となっていることは、保健師活動らしくない気がかりに思っています。

ところで、ハンセン病・結核病の対策と保健師の関係は興味深いと思っています。ハンセン病対策は警察官または官吏が患者に対応されていましたが、これに対し結核患者に対しては保健所が設けられ、「保健師」が配置され、患者に対応する制度がつけられました。

過去に保健師と結核患者との関係について考えさせられることがありました。26年前、結核予防全国大会があった折にご一緒した、長崎県五島列島の保健所長から、結核対策の中の「患者管理」という言葉の「管理」という言

葉に疑問を感じないか、と問われたことであります。

保健師活動が少しずつ発展してきているように思います。たとえば、DOTS が持ち込まれた折に「監視下治療」と訳されたことに対し、「監視」は公衆衛生活動ではないとされ、「服薬支援」という言葉に変更されています。

近年、保健行政分野以外の行政分野で働く保健師、NPO などの民間団体に活躍する保健師が増えてきています。保健師が大学教育になったことを契機として、イギリスの保健師のように、人々の支援者として多様な形態で活躍する保健師が多くなってくるものと思われます。本特集の玉稿を拝見し、改めて、公衆衛生は保健師の存在に負っているとの思いを強くしました。

(高鳥毛敏雄)

公衆衛生(第74巻 第7号) 2010年7月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,415 円(本体 2,300 円 + 税 5%)

(2010 年年ぎめ予約購読料 28,200 円 電子ジャーナル閲覧オプション付 36,700 円 ※配送料弊社負担)

発行：株式会社 医学書院 代表者 金原 優 ☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

本誌編集室(担当/野中・今田)：直通 TEL (03)3817-5718 FAX (03)3815-7802 E-mail: koshu@igaku-shoin.co.jp

販売部：直通 TEL (03)3817-5659・5660 FAX (03)3815-7804 振替口座：00170-9-96693 番

印刷所：三美印刷(株) TEL (03)3803-3131

広告申込所：(有)メディカ・アド TEL (03)5776-1853 デザイン：デザイン・プレイス TEL (03)6426-7805

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

© 2010, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・ **JCOPY** (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)

本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつと事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

・ 公衆衛生 URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/koshu/>

編集顧問

多田羅浩三 大阪大学名誉教授・放送大学教授

編集委員 (50 音順)

阿彦 忠之 山形県健康福祉部次長・山形県衛生研究所長

品川 靖子 前 東京都文京区保健衛生部・文京保健所保健サービスセンター所長

高鳥毛敏雄 関西大学社会安全学部教授

西田 茂樹 福島県衛生研究所長